

## 令和5年度(2023年度) 選手選考方法

### ◆世界選手権大会2023(日本・福岡 7/23-7/30)

[選考方法]

- 1、選考競技会を日本選手権(TAC・2023・4/4～9)とする
- 2、選考は、世界選手権大会2023競技規則に基づいて日本水泳連盟選手選考委員会があたり編成方針(日本水泳連盟が決定する)に沿って総合的な判断により選考する
- 3、オリンピック種目はパリスタンダードAを突破した上位2名を選考する
- 4、辞退は認めない

\*個人種目で金メダルを獲得した選手は、その種目に限り2024年オリンピック競技大会出場権を付与する(国際大会代表選手選考会において同種目出場を条件とする)

### ◆第31回ワールドユニバーシティゲームズ(中国・成都・8/1～8/7)

[選考方法]

- 1、選考競技会を日本選手権(TAC・2023・4/4～9)とする
- 2、選考は、第31回ワールドユニバーシティゲームズ競技規則に基づいて日本水泳連盟選手選考委員会があたり編成方針(日本オリンピック委員会が決定する)に沿って総合的な判断により選考する
- 3、参加有資格者は以下の通りとする  
対象は1996年1月1日から2005年12月31日の間に生まれた者とする  
また、下記1)～3)のいずれかを満たしている者で出場回数は2回を限度とする
  - 1) 大学在学中(入学後4年間に限る)の者
  - 2) 入学後5年以上経過した大学生でインターナショナルCを突破している者
  - 3) 大学を2020～2022年度に卒業した者でインターナショナルCを突破している者
- 4、編成人数は、最大32名とする
- 5、リレーは別途考慮し選考する
- 6、編成方針は日本オリンピック委員会が決定する
- 7、辞退は認めない  
\*世界選手権とは別に選考する

### ◆世界ジュニア選手権2023(イスラエル・ネタニア 9/4～9/9)

[選考方法]

- 1、選考競技会を日本選手権(TAC・2023・4/4～9)とする
- 2、選考は、世界ジュニア選手権2023競技規則に基づいて日本水泳連盟選手選考委員会があたり編成方針(日本水泳連盟が決定する)に沿って総合的な判断により選考する
- 3、参加有資格者は、世界水泳連盟のルールに準じ男女共に14～18歳(2023年12月31日を起算)とする。(2005年～2009年)
- 4、世界選手権(福岡)及びアジア大会に選考された者の参加は認めない
- 5、参加資格のある大学生は、WUGに選考された場合でも世界ジュニア選手権2023の参加を認める
- 6、辞退を認める  
\*スケジュールの都合上、夏季ジュニアオリンピック・日本学生選手権には出場できない

### ◆第19回アジア競技大会(中国・杭州 9/24～9/29)

[選考方法]

- 1、選考競技会を日本選手権(TAC・2023・4/4～9)とする
- 2、選考は、第19回アジア競技大会競技規則に基づいて日本水泳連盟選手選考委員会があたり編成方針(日本オリンピック委員会が決定する)に沿って総合的な判断により選考する
- 3、編成人数は、最大38名とする
- 4、リレーは別途考慮し選考する
- 5、辞退は認めない  
\*スケジュールの都合上、特別国民体育大会には出場できない

### ◆第11回アジアエイジグループ選手権(フィリピン・クラーク 12/2～12/9 予定)

[選考方法]

- 1、選考競技会を全国JOCジュニアオリンピックカップ夏季水泳競技大会(TAC・2023・8/22～26)とする
- 2、選考は、第11回アジアエイジグループ選手権競技規則に基づいて日本水泳連盟選手選考委員会があたり編成方針(日本水泳連盟が決定する)に沿って総合的な判断により選考する
- 3、参加有資格者は中学生とする
- 4、本大会参加の意思は確認する。辞退を認める  
\*スケジュールの都合上、ジャパンオープン2023(50m)には出場できない